

研究実施のお知らせ

2026 年 7 月 28 日 ver.1.0

研究課題名

筋層非浸潤性膀胱癌における BCG 膀胱内注入療法前後の組織学的変化に関する後ろ向き観察研究

研究の対象となる方

2000 年 1 月以降 2026 年 7 月に島根大学医学部附属病院で、筋層非浸潤性膀胱癌に対して、BCG 膀胱内注入療法を受けられた方

研究の目的・意義

中～高リスク筋層非浸潤性膀胱癌に対する BCG 膀胱内注入療法は標準治療ですが、その効果や有害事象を事前に予測する方法はありません。また、近年 BCG 膀胱内注入療法で治らなかった場合でも効果的な新規治療薬が増えつつあり、筋層非浸潤性膀胱癌の治療は複雑化しています。そこで、当院で BCG 膀胱内注入療法を施行した筋層非浸潤性膀胱癌を対象に、BCG 膀胱内注入療法前後の病理組織学的変化と治療成績との関連を検討するために、本研究を行います。本研究成果は今後の筋層非浸潤性膀胱癌診療の改善に寄与する可能性があります。

研究の方法

カルテから、患者さんの背景、病気の状態、治療（手術・薬物治療の内容）、治療結果、有害事象、経過などについて情報を収集します。また、手術で摘出した組織検体を用いた検査を行います。これらの情報を解析して治療の有効性、有害事象を明らかにし、今後の診療のさらなる改善に努めます。

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「氏名、カルテ ID、住所を削除した情報（どの研究対象者の情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として統計学的手法により解析します。

研究の期間

2026 年 10 月 06 日～2030 年 3 月 31 日

研究組織

この研究は島根大学医学部泌尿器科学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部泌尿器科学講座 永田祐二郎

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。なお、利用停止のお申し出は、随時お願いいたします。ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ、お申し出以降はご自身の情報を除いて研究を行います。お申し出の期間は、2026 年 9 月（研究許可後）から 6 か月以内とさせていただきます。これを過ぎてお申し出頂いた場合、すでに発信された研究結果につきましては、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがありますのでご了承ください。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部泌尿器科学講座 永田祐二郎

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2256 FAX 0853-20-2250